

授業科目 助産管理学

【担当教員名】 塚本 康子		対象学年	4	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○	○		
【概要・一般目標：GIO】 助産業務の管理および助産所の運営の基本を理解し、助産師の業務を評価・調整する基礎的能力を習得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 助産業務管理基本概念について説明できる。 2. 助産師および助産業務に関連する法規について説明できる。 3. 病院における助産業務管理の実際を理解する。 4. 助産所における助産管理の実際を理解する。 5. 国際社会における助産師の活動を知り、その役割について考察する。 6. 助産師の専門性について考察する。					
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
	助産業務管理の基本概念	1	講義、担当：塚本 康子		
	助産と医療経済	1.2	講義・演習、担当：塚本 康子		
	助産師と助産業務に関連する法規と責任	1.2	講義・演習、担当：塚本 康子		
	助産管理とリスクマネジメント	1.2.3.4	講義・演習、担当：塚本 康子		
	助産業務と医療事故	1.2.3.4	講義・演習、担当：塚本 康子		
	病院における助産業務管理の実際	3.6	講義、見学、担当：塚本 康子 他		
	病院における助産業務管理の実際	3.6	講義、見学、担当：塚本 康子 他		
	助産所における管理の実際	4.6	講義、見学、担当：塚本 康子 他		
	助産所における管理の実際	4.6	講義、見学、担当：塚本 康子 他		
	助産所における管理の実際	4.6	講義、見学、担当：塚本 康子 他		
	助産所における管理の実際－GW	1.2.4.6	グループワーク、担当：塚本 康子		
	助産所における管理の実際－GW	1.2.4.6	グループワーク、担当：塚本 康子		
	助産所における管理の実際－GW	1.2.4.6	グループワーク、担当：塚本 康子		
	助産所における管理の実際－GW	1.2.4.6	グループワーク発表・討議、担当：塚本 康子 他		
	国際社会と助産師	5	グループワーク発表・討議、担当：塚本 康子		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		助産学講座 助産管理	我部山キヨ子	医学書院	2014・3,200円
参考書					
その他の資料		その都度配布します。			
【評価方法】 レポート課題		【履修上の留意点】 助産管理と専門性についてじっくり議論しましょう。			